

～刈谷スマートシティ～
刈谷市オリジナル交通安全教育コンテンツ「アイシンXRクエスト」で
自転車乗車時の交通安全意識も向上！

刈谷スマートシティの取組として、**刈谷市オリジナルの交通安全教育コンテンツ「アイシンXR^(注1)クエスト」**の第2回実証実験を行います。

第1回実証実験(刈谷わんさか祭り2024)では、学校や交通指導員により交通安全教育の機会がある子どもではなく、そのような機会がない大人世代に対して、「歩行者視点」でのXRクエストを実施し、大人に響く交通安全に関する効果の検証を行いました。第2回実証実験では、「**自転車視点**」で、**新しいXRクエスト**を提供します。

今回も前回に引き続き**株式会社アイシンが開発した仮想空間(メタバース^(注2))プラットフォーム**を活用し、没入型体験と動画での行動の振り返りを行うことで、今までにない交通安全教育を提供し、大人に響く交通安全に関する効果を検証します。

- 1 実証実験日時 2024年10月20日(日) 10:00～15:00
※VRゴーグルの充電時間あり。充電時間中はPCでの体験となります。
- 2 実証実験場所 刈谷市産業振興センター 屋外ブース
(刈谷産業まつり 安全・安心ブース[Ⓜ](屋外ブース))

産業振興センター配置図



3 実証実験内容

- ・VR^(注3) ゴーグルと自転車ハンドルを模したコントローラーを活用し、交通安全ルールを守りながら、メタバーズ内の刈谷駅周辺を自転車で走行し、制限時間内にゴールを目指すクエストに参加することで、没入型の体験を行います。
- ・体験後には、動画でメタバーズ内の自身の行動を振り返り、交通ルール違反はなかったかの確認と、アンケートにより自身行動を考えさせることで、安全意識向上への有効性や効果について検証します。

※大人世代への実証実験ということを考慮し、VRゴーグルを着用しての体験は18歳以上としています。18歳未満の方は、PCを活用し「アイシンXRクエスト」を体験できます。

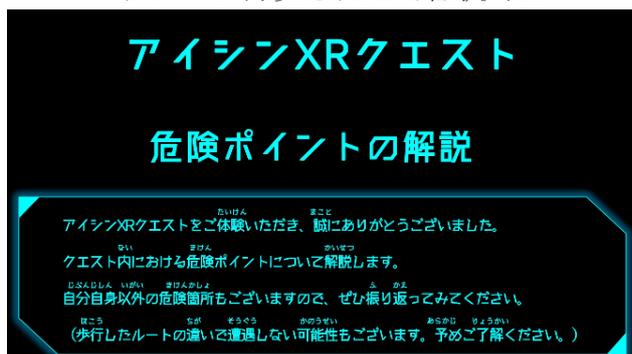


リアルに再現された刈谷駅周辺



VRゴーグルと
自転車ハンドルを
模したコントロー
ラーを利用

体験時のイメージ



振り返りの動画



体験の様子（わんさか祭り）

4 用語解説

(注1) : XR (Extended Reality) ・ ・ ・ 現実世界と仮想世界を融合し、現実では知覚できない新たな体験を創造する技術の総称
(Cross Reality)

(注2) : メタバーズ ・ ・ ・ コンピュータの中に構築された3次元の仮想空間

(注3) : VR (Virtual Reality) ・ ・ ・ 仮想現実を意味し、仮想空間を現実のものとして知覚できる技術

5 問合せ先

【実証実験全般、実証実験への取材に関すること】

・刈谷市企画財政部企画政策課みらい共創係

電話 : 0566-95-0003

メール : kikaku@city.kariya.lg.jp